

ワインのおいしい未来をつくる。



## ワイン参考資料

<b>1. ワイン消費数量推移（1978年～2022年）</b>	<b>1～2</b>
1-1. 消費数量推移	
1-2. 消費数量	
<b>2. ワイン課税数量（出荷数量）推移（2013年～2023年）</b>	<b>3</b>
<b>3. スティルワインの輸入数量推移（2013年～2023年）</b>	<b>4～5</b>
3-1. 国別輸入数量推移	
3-2. 国別輸入数量一覧	
<b>4. スパークリングワインの輸入数量推移（2013年～2023年）</b>	<b>6～7</b>
4-1. 国別輸入数量推移	
4-2. 国別輸入数量一覧	
<b>5. 主要ワイン消費国の一人当たりの年間ワイン消費量（2023年）</b>	<b>8</b>
<b>6. 全酒類の消費数量10年前との比較（2012年と2022年）</b>	<b>9</b>
<b>7. 日本ワインの概況</b>	<b>10</b>

（この資料に関する問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社  
コーポレートコミュニケーション部  
TEL 03（6837）7028  
kirin-cc@kirin.co.jp

2024年 12月



# 1. ワイン消費数量推移（1978年～2022年）①

## 1-1. 消費数量推移

### ●ワイン消費数量は40年で約6倍に。ワインが日常に定着

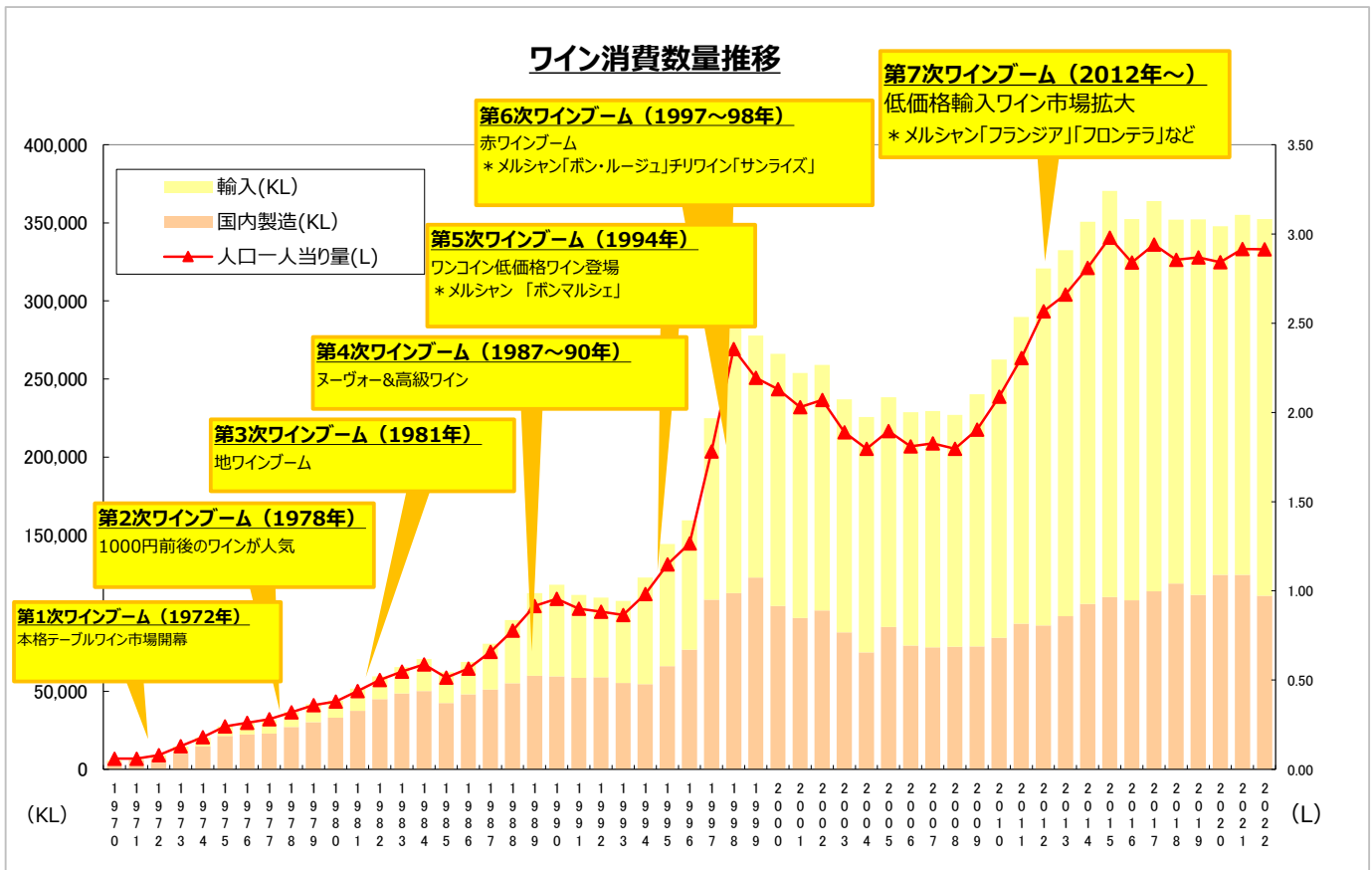
1994年にメルシャンが技術とノウハウを結集して開発した、国内製造ワインで初のフルボトル500円ワイン「ボン・マルシェ」の発売が、家庭用市場開拓の先駆けとなりました。また、1996年に「新世界のワイン」シリーズと銘打って発売した、チリ、アルゼンチン、オーストラリアなど南半球産のワインは、1000円前後のリーズナブルな価格と親しみやすい味で、業務用・家庭用市場に浸透しました。

時を同じくして、日本、フランス、米国では主に赤ワインに含まれる成分“ポリフェノール”に注目が集まり、1997年後半から赤ワインブームが起り、日本のワイン市場は1998年に爆発的な拡大を見せました。

2000年以降、ワインは食事をしながら楽しむ食中酒として、記念日など特別な日だけでなく、さまざまな業態の飲食店などでも楽しめるようになった他、スーパーやコンビニエンスストアでも気軽に購入できるようになり、日常で飲まれるお酒として定着しつつあります。

最新のデータとなる2022年は前年比約99%、2012年比では約110%となり、1982年からの40年で市場は約6倍に拡大しました。2012年からの第7次ワインブーム以降、輸入ワインではチリを中心とした新世界ワインが消費を牽引し、国内製造ワインでは日本産ブドウ100%で造る「日本ワイン」への人気が高まっています。

### ●ワイン市場拡大の長期トレンド



(注)

1. 国税庁発表資料による
2. 国内製造・輸入別構成比は課税数量を元にしたメルシャン推定
3. 年度は会計年度（4月～3月）

# 1. ワイン消費数量推移（1978年～2022年）②

## 1-2. 消費数量（1978年～2022年）

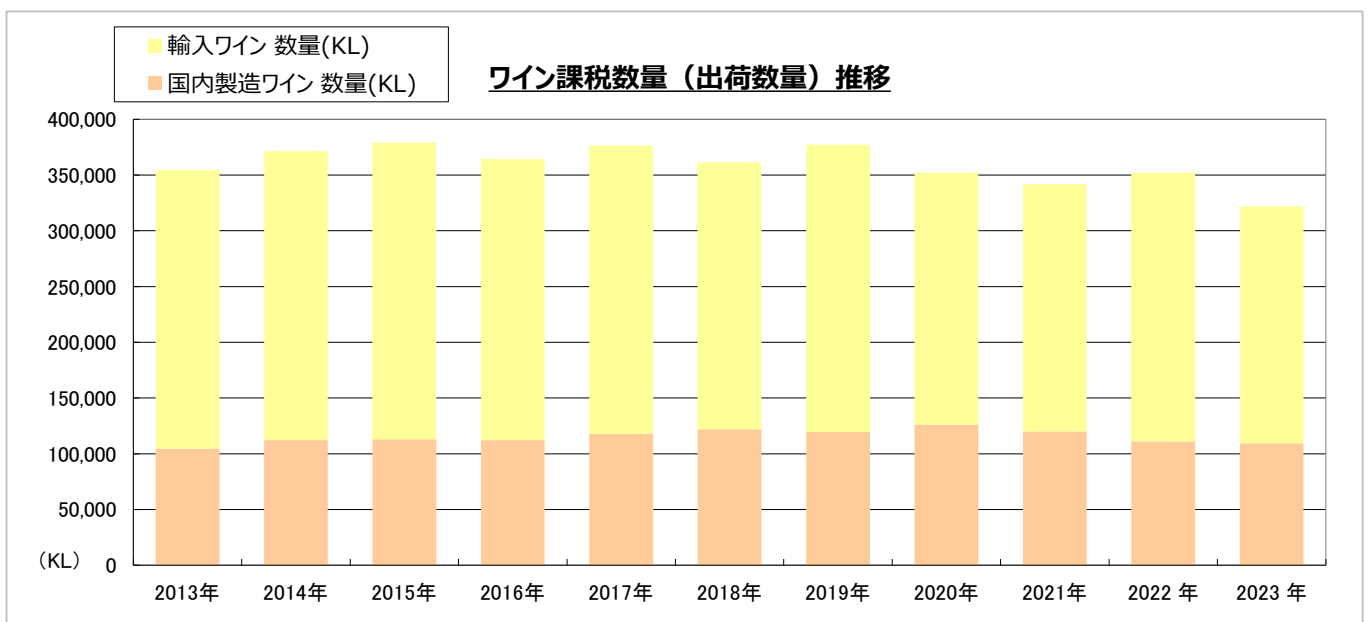
年度	消費数量(kl)			前年比	構成比		人口一人 人当り量 (L)	全酒類消費 量に占める 割合 (%)
	国内製造	輸入	合計		国内製造	輸入		
1978年	27,165	9,445	36,610	116.3%	74.2%	25.8%	0.32	0.54
1979年	30,157	11,612	41,769	114.1%	72.2%	27.8%	0.36	0.63
1980年	33,062	10,903	43,965	105.3%	75.2%	24.8%	0.38	0.66
1981年	37,558	14,104	51,662	117.5%	72.7%	27.3%	0.44	0.76
1982年	45,037	14,457	59,494	115.2%	75.7%	24.3%	0.50	0.85
1983年	48,657	16,830	65,487	110.1%	74.3%	25.7%	0.55	0.91
1984年	50,104	20,564	70,668	107.9%	70.9%	29.1%	0.59	1.00
1985年	42,505	19,637	62,142	87.9%	68.4%	31.6%	0.51	0.86
1986年	48,007	20,771	68,778	110.7%	69.8%	30.2%	0.57	0.92
1987年	51,081	29,362	80,443	117.0%	63.5%	36.5%	0.66	1.03
1988年	55,124	40,412	95,536	118.8%	57.7%	42.3%	0.78	1.16
1989年	59,997	52,780	112,777	118.0%	53.2%	46.8%	0.91	1.32
1990年	59,566	58,620	118,186	104.8%	50.4%	49.6%	0.96	1.30
1991年	58,636	53,051	111,687	94.5%	52.5%	47.5%	0.90	1.20
1992年	58,937	51,021	109,958	98.5%	53.6%	46.4%	0.88	1.20
1993年	55,250	52,661	107,911	98.1%	51.2%	48.8%	0.86	1.10
1994年	54,446	68,458	122,904	113.9%	44.3%	55.7%	0.98	1.27
1995年	66,087	78,207	144,294	117.4%	45.8%	54.2%	1.15	1.50
1996年	76,682	82,740	159,422	110.5%	48.1%	51.9%	1.27	1.65
1997年	108,566	116,208	224,774	141.0%	48.3%	51.7%	1.78	2.39
1998年	112,898	184,985	297,883	132.5%	37.9%	62.1%	2.36	3.15
1999年	122,798	155,026	277,824	93.3%	44.2%	55.8%	2.19	2.91
2000年	104,565	161,503	266,068	95.8%	39.3%	60.7%	2.13	2.80
2001年	96,512	156,136	252,648	95.0%	38.2%	61.8%	2.03	2.65
2002年	101,799	157,232	259,031	102.5%	39.3%	60.7%	2.07	2.70
2003年	87,669	149,273	236,942	91.5%	37.0%	63.0%	1.89	2.60
2004年	74,880	150,663	225,543	95.2%	33.2%	66.8%	1.80	2.50
2005年	91,233	146,974	238,207	105.6%	38.3%	61.7%	1.90	2.64
2006年	79,340	149,305	228,645	96.0%	34.7%	65.3%	1.81	2.58
2007年	78,039	151,488	229,527	100.4%	34.0%	66.0%	1.83	2.60
2008年	78,500	148,379	226,879	98.8%	34.6%	65.4%	1.80	2.70
2009年	78,758	161,358	240,116	105.8%	32.8%	67.2%	1.90	2.70
2010年	84,254	178,221	262,475	109.3%	32.1%	67.9%	2.09	3.08
2011年	93,273	196,396	289,669	110.4%	32.2%	67.8%	2.31	3.41
2012年	92,065	228,720	320,785	110.7%	28.9%	71.1%	2.57	3.76
2013年	98,057	234,341	332,398	103.6%	29.5%	70.5%	2.66	3.87
2014年	105,902	244,768	350,670	105.5%	30.2%	69.8%	2.81	4.20
2015年	110,360	259,977	370,337	105.6%	29.8%	70.2%	2.98	4.37
2016年	108,215	244,277	352,492	95.2%	30.7%	69.3%	2.84	4.19
2017年	113,912	250,024	363,936	103.2%	31.3%	68.7%	2.94	4.35
2018年	118,992	233,054	352,046	96.7%	33.8%	66.2%	2.85	4.27
2019年	111,758	240,791	352,549	100.1%	31.7%	68.3%	2.87	4.34
2020年	124,480	223,230	347,710	98.6%	35.8%	64.2%	2.84	4.44
2021年	124,602	230,390	354,992	102.1%	35.1%	64.9%	2.95	4.60
<b>2022年</b>	<b>111,035</b>	<b>241,456</b>	<b>352,491</b>	<b>99.3%</b>	<b>31.5%</b>	<b>68.5%</b>	<b>2.91</b>	<b>4.50</b>

(注) 1. 国税庁発表資料による  
2. 国産・輸入別構成比は課税数量を元にしたメルシャン推定

## 2. ワイン課税数量（出荷数量）推移

2010年以降拡大を続けてきた課税数量は、2012年に第6次ワインブーム以来の30万KLを超えました。原料価格の高騰や酒税改定等の影響を受け、市場の価格が上昇。お客様の消費マインドにも影響し、2023年はワイン計で前年比約91%となりました。ワインは中長期的にも拡大傾向にあり、20年前との比較では約130%と市場が拡大しています。

年度	国内製造ワイン		輸入ワイン		合計		構成比		換算数量（万ケース）	
	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	数量(KL)	前年比	国内製造	輸入	国内製造	輸入
2003年	92,793	87.4%	158,196	96.3%	250,989	92.8%	37.0%	63.0%	1,074	1,758
2013年	104,448	105.2%	249,879	102.4%	354,327	103.2%	29.5%	70.5%	1,209	2,776
2014年	112,261	107.5%	259,031	103.7%	371,292	104.8%	30.2%	69.8%	1,299	2,878
2015年	112,842	100.5%	266,354	102.8%	379,196	102.1%	29.8%	70.2%	1,306	2,959
2016年	112,112	99.4%	252,532	94.8%	364,644	96.2%	30.7%	69.3%	1,298	2,806
2017年	117,954	105.2%	258,632	102.4%	376,586	103.3%	31.3%	68.7%	1,365	2,874
2018年	122,009	103.4%	239,379	92.6%	361,388	96.0%	33.8%	66.2%	1,412	2,660
2019年	119,597	98.0%	257,833	107.7%	377,430	104.4%	31.7%	68.3%	1,384	2,865
2020年	126,064	105.4%	226,131	87.7%	352,195	93.3%	35.8%	64.2%	1,459	2,513
2021年	120,102	95.3%	221,789	98.1%	341,891	97.1%	35.1%	64.9%	1,390	2,464
2022年	110,925	92.4%	241,439	108.9%	352,364	103.1%	31.5%	68.5%	1,284	2,683
2023年	109,531	98.7%	212,379	88.0%	321,910	91.4%	34.0%	66.0%	1,268	2,360
10年前比較	—	104.9%	—	85.0%	—	99.4%	—	—	—	—



(注)

1. 国税庁発表資料による
2. 年度は暦年（1月～12月）
3. ケース数は、国産は720ml×12本入り、輸入は750ml×12本入りで換算

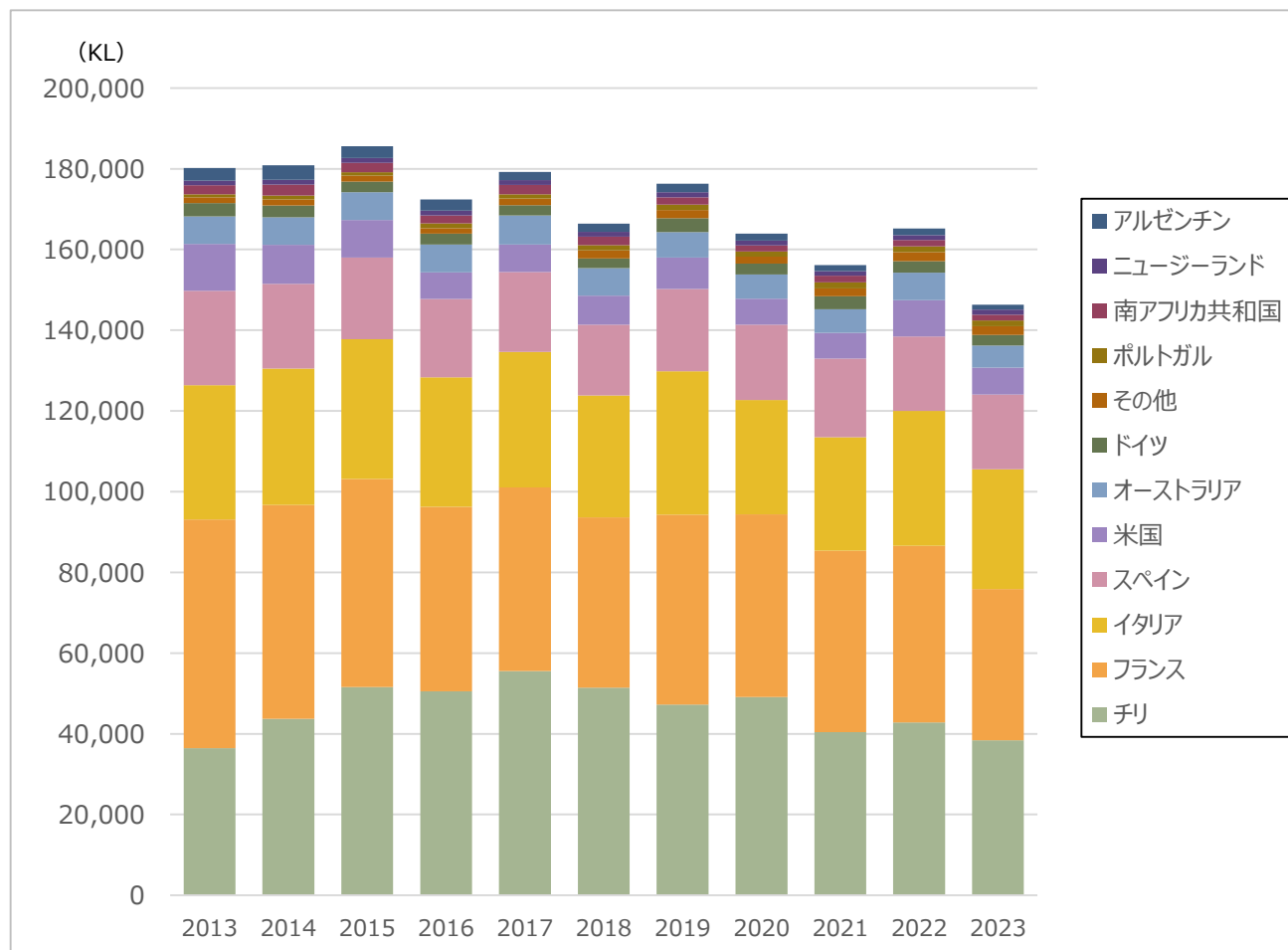
### 3. スティルワインの輸入数量推移 ①

#### 3-1. 国別輸入数量推移（2013年～2023年）

2023年は、チリワインの輸入量が1位となりました。

2022年は外出自粛の緩和などから飲食店での需要が回復した一方で、2023年は原料価格の高騰や酒税改定等の影響を受け、市場の価格が上昇。お客様の消費マインドにも影響し、前年比約90%と全体的に減少しました。2023年の輸入ワインの構成比は、輸入量1位のチリワインが26.2%、続くフランスが25.2%で2位となりました。なお、3位イタリア、4位スペインなどを含めた欧州産ワイントータルは、約6割を占めています。

スティルワインの国別輸入数量推移



(注)

1. 財務省関税局調べによる「ぶどう酒（2L未満）」の数量推移  
統計条件が異なるため、スパークリングワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2. 年度は暦年（1月～12月）

### 3. スティルワインの輸入数量推移 ②

#### 3-2. 国別輸入数量一覧 (2013年~2023年)

国名		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
フランス	量kl	56,689	52,991	51,521	45,711	45,523	42,204	47,118	45,254	44,991	43,804	37,463
	前年比	94.4%	93.5%	97.2%	88.7%	99.6%	92.7%	111.6%	96.0%	99.4%	97.4%	85.5%
	構成比	31.5%	29.3%	27.8%	26.5%	25.4%	25.4%	26.7%	27.6%	28.8%	26.5%	25.6%
チリ	量kl	36,435	43,695	51,593	50,535	55,519	51,416	47,213	49,101	40,379	42,799	38,368
	前年比	115.4%	119.9%	118.1%	97.9%	109.9%	92.6%	91.8%	104.0%	82.2%	106.0%	89.6%
	構成比	20.2%	24.2%	27.8%	29.3%	31.0%	30.9%	26.8%	30.0%	25.9%	25.9%	26.2%
イタリア	量kl	33,271	33,835	34,643	32,093	33,590	30,237	35,497	28,364	28,099	33,429	29,740
	前年比	95.7%	101.7%	102.4%	92.6%	104.7%	90.0%	117.4%	79.9%	99.1%	119.0%	89.0%
	構成比	18.5%	18.7%	18.7%	18.6%	18.7%	18.2%	20.1%	17.3%	18.0%	20.2%	20.3%
スペイン	量kl	23,403	21,005	20,216	19,403	19,761	17,524	20,363	18,679	19,504	18,433	18,451
	前年比	94.9%	89.8%	96.2%	96.0%	101.8%	88.7%	116.2%	91.7%	104.4%	94.5%	100.1%
	構成比	13.0%	11.6%	10.9%	11.3%	11.0%	10.5%	11.6%	11.4%	12.5%	11.2%	12.6%
米国	量kl	11,552	9,635	9,300	6,572	6,876	7,175	7,845	6,394	6,412	8,969	6,686
	前年比	109.5%	83.4%	96.5%	70.7%	104.6%	104.3%	109.3%	81.5%	100.3%	139.9%	74.5%
	構成比	6.4%	5.3%	5.0%	3.8%	3.8%	4.3%	4.5%	3.9%	4.1%	5.4%	4.6%
オーストラリア	量kl	6,840	6,790	6,945	6,922	7,144	6,856	6,257	6,032	5,824	6,850	5,471
	前年比	94.3%	99.3%	102.3%	99.7%	103.2%	96.0%	91.3%	96.4%	96.5%	117.6%	79.9%
	構成比	3.8%	3.8%	3.7%	4.0%	4.0%	4.1%	3.5%	3.7%	3.7%	4.1%	3.7%
ドイツ	量kl	3,324	2,980	2,909	2,665	2,594	2,402	3,466	2,719	3,183	2,857	2,608
	前年比	92.8%	89.7%	97.6%	91.6%	97.3%	92.6%	144.3%	78.5%	117.1%	89.7%	91.3%
	構成比	1.8%	1.6%	1.6%	1.5%	1.4%	1.4%	2.0%	1.7%	2.0%	1.7%	1.8%
南アフリカ	量kl	2,256	2,723	2,340	1,951	2,277	2,076	1,843	1,538	1,655	1,529	1,378
	前年比	93.1%	120.7%	85.9%	83.4%	116.7%	91.2%	88.8%	83.4%	107.6%	92.4%	90.1%
	構成比	1.3%	1.5%	1.3%	1.1%	1.3%	1.2%	1.0%	0.9%	1.1%	0.9%	0.9%
ポルトガル	量kl	781	966	826	1,172	1,031	1,287	1,365	1,265	1,547	1,430	1,448
	前年比	107.3%	123.7%	85.5%	141.9%	87.9%	124.9%	106.1%	92.7%	122.3%	92.4%	101.3%
	構成比	0.4%	0.5%	0.4%	0.7%	0.6%	0.8%	0.8%	0.8%	1.0%	0.9%	1.0%
アルゼンチン	量kl	3,090	3,615	2,909	2,780	2,084	2,003	2,066	1,673	1,478	1,595	1,232
	前年比	95.6%	117.0%	80.5%	95.6%	75.0%	96.1%	103.2%	81.0%	88.3%	107.9%	77.3%
	構成比	1.7%	2.0%	1.6%	1.6%	1.2%	1.2%	1.2%	1.0%	0.9%	1.0%	0.8%
ニューージー ランド	量kl	1,117	1,150	1,212	1,186	1,201	1,196	1,270	1,211	1,117	1,254	1,255
	前年比	99.9%	103.0%	105.4%	97.9%	101.2%	99.6%	106.1%	95.4%	92.2%	112.3%	100.1%
	構成比	0.6%	0.6%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.7%	0.8%	0.9%
その他	量kl	1,408	1,490	1,501	1,403	1,651	2,008	1,983	1,674	1,952	2,237	2,217
	前年比	118.3%	105.8%	100.7%	93.4%	117.7%	121.6%	98.8%	84.4%	116.6%	114.6%	99.1%
	構成比	0.8%	0.8%	0.8%	0.8%	0.9%	1.2%	1.1%	1.0%	1.3%	1.4%	1.5%
合計	量kl	180,166	180,874	185,615	172,395	179,251	166,384	176,286	163,905	156,141	165,185	146,315
	前年比	99.5%	100.4%	102.6%	92.9%	104.0%	92.8%	106.0%	93.0%	95.3%	105.8%	88.6%

(注)

- 財務省関税局調べによる「ぶどう酒（2L未満）」の数量推移  
統計条件が異なるため、スパークリングワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
- 年度は暦年（1月～12月）

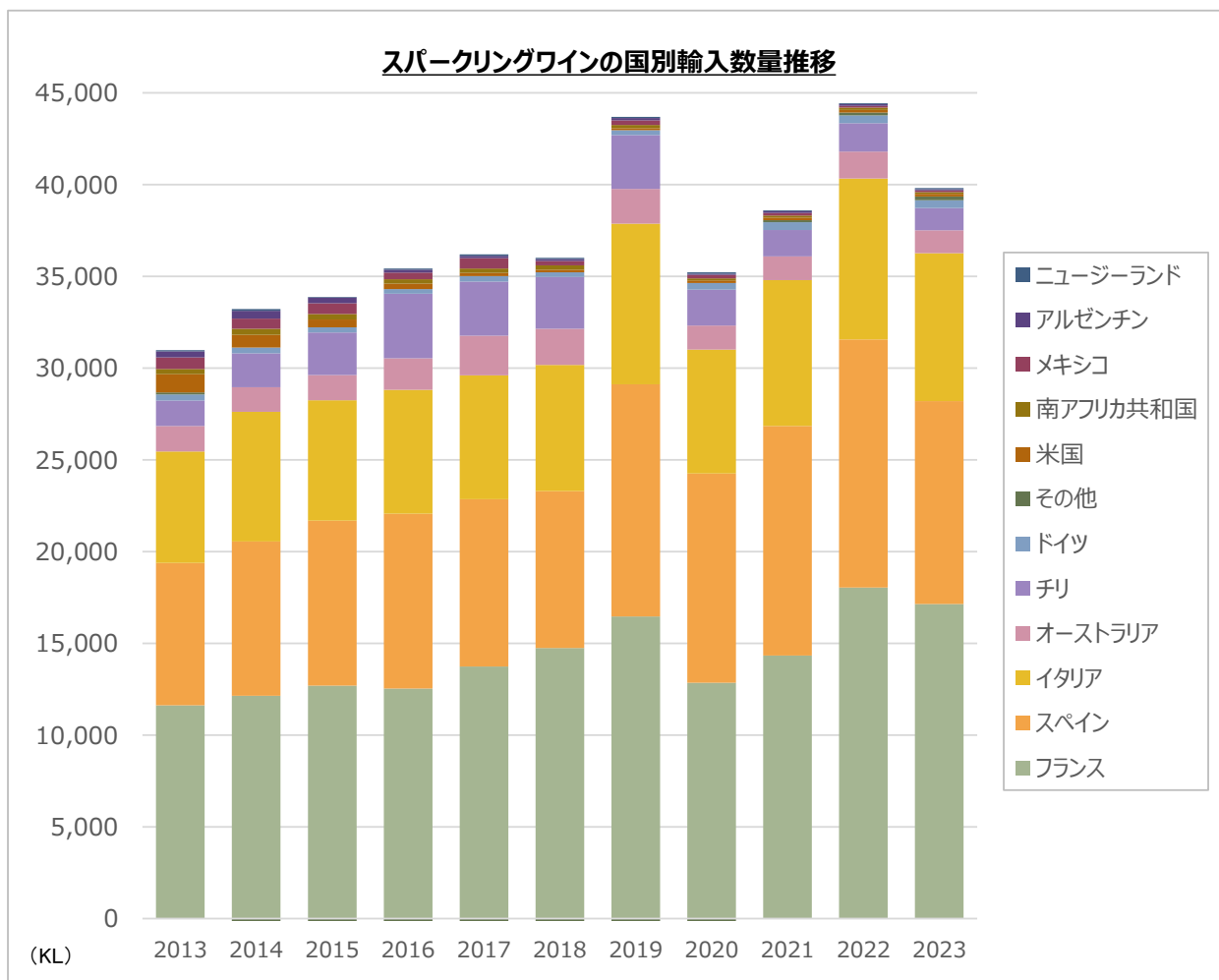
## 4. スパークリングワインの輸入数量推移 ①

### 4-1. 国別輸入数量推移（2013年～2023年）

スパークリングワインの輸入数量は、リーマンショックによる景気低迷からの立ち直りが見えた2010年以降は、伸長傾向にあります。

2019年2月に日欧EPAが発効となり、ワインの関税が撤廃となったことで2019年はEU加盟国産ワインの輸入量が大幅に増加しました。2022年は外出自粛の緩和などから飲食店での需要が回復した一方で、2023年は原料価格の高騰や酒税改定等の影響を受け、市場の価格が上昇。お客様の消費マインドにも影響し、前年比約90%と全体的に減少しました。

近年では、シャンパーニュをはじめとする高級スパークリングワインへのニーズが高まっています。また、2023年は10年前（2013年）と比較すると、約1.3倍となっており、スパークリングワイン輸入数量は拡大しています。



(注)

1. 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン」の数量推移  
統計条件が異なるため、スティルワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
2. 年度は暦年（1月～12月）

## 4. スパークリングワインの輸入数量推移 ②

### 4-2. 国別輸入数量一覧 (2013年~2023年)

国名		2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2022年
フランス	量kl	11,630	12,138	12,691	12,535	13,730	14,742	16,457	12,860	14,329	18,039	17,137
	前年比	103.9%	104.4%	104.6%	98.8%	109.5%	107.4%	111.6%	78.1%	111.4%	125.9%	95.0%
	構成比	37.5%	36.3%	37.3%	35.3%	37.8%	40.8%	37.5%	36.4%	37.1%	40.6%	43.1%
スペイン	量kl	7,759	8,406	8,996	9,526	9,124	8,561	12,664	11,390	12,511	13,524	11,070
	前年比	110.4%	108.3%	107.0%	105.9%	95.8%	93.8%	147.9%	89.9%	109.8%	108.1%	81.9%
	構成比	25.0%	25.2%	26.4%	26.8%	25.1%	23.7%	28.9%	32.2%	32.4%	30.4%	27.8%
イタリア	量kl	6,068	7,074	6,556	6,756	6,752	6,876	8,752	6,763	7,958	8,767	8,062
	前年比	95.5%	116.6%	92.7%	103.0%	99.9%	101.8%	127.3%	77.3%	117.7%	110.2%	92.0%
	構成比	19.6%	21.2%	19.3%	19.0%	18.6%	19.0%	20.0%	19.1%	20.6%	19.7%	20.3%
チリ	量kl	1,377	1,852	2,320	3,522	2,960	2,821	2,929	1,954	1,445	1,547	1,218
	前年比	140.2%	134.5%	125.3%	151.8%	84.0%	95.3%	103.8%	66.7%	74.0%	107.1%	78.7%
	構成比	4.4%	5.5%	6.8%	9.9%	8.1%	7.8%	6.7%	5.5%	3.7%	3.5%	3.1%
オーストラリア	量kl	1,392	1,336	1,381	1,717	2,156	1,965	1,898	1,310	1,286	1,473	1,235
	前年比	114.9%	96.0%	103.4%	124.4%	125.5%	91.2%	96.6%	69.0%	98.2%	114.5%	83.9%
	構成比	4.5%	4.0%	4.1%	4.8%	5.9%	5.4%	4.3%	3.7%	3.3%	3.3%	3.1%
ドイツ	量kl	330	320	281	243	291	253	263	364	416	415	428
	前年比	100.6%	97.0%	87.8%	86.4%	119.7%	86.9%	104.2%	138.2%	114.2%	99.7%	103.2%
	構成比	1.1%	1.0%	0.8%	0.7%	0.8%	0.7%	0.6%	1.0%	1.1%	0.9%	1.1%
米国	量kl	995	690	420	302	183	151	112	146	133	144	143
	前年比	91.9%	69.3%	60.9%	71.9%	60.6%	82.9%	73.7%	130.4%	91.3%	108.2%	99.1%
	構成比	3.2%	2.1%	1.2%	0.8%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.3%	0.3%	0.4%
南アフリカ	量kl	280	329	307	233	230	236	172	109	106	119	99
	前年比	85.6%	117.5%	93.3%	75.9%	98.6%	102.8%	72.8%	63.4%	97.3%	112.5%	82.9%
	構成比	0.9%	1.0%	0.9%	0.7%	0.6%	0.7%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%
メキシコ	量kl	631	553	579	372	576	233	262	181	155	104	95
	前年比	155.4%	87.6%	104.7%	64.2%	154.9%	40.4%	112.8%	69.2%	85.4%	67.0%	91.5%
	構成比	2.0%	1.7%	1.7%	1.0%	1.6%	0.6%	0.6%	0.5%	0.4%	0.2%	0.2%
アルゼンチン	量kl	323	425	315	159	119	113	120	62	89	84	66
	前年比	157.6%	131.6%	74.2%	50.6%	74.9%	94.9%	105.8%	51.4%	144.5%	94.0%	78.8%
	構成比	1.0%	1.3%	0.9%	0.4%	0.3%	0.3%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%
ニュージーランド	量kl	67	91	40	53	80	66	65	80	51	49	54
	前年比	143.5%	135.2%	43.4%	134.9%	149.6%	82.1%	99.1%	123.7%	63.5%	96.1%	111.0%
	構成比	0.2%	0.3%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.2%	0.1%	0.1%	0.1%
その他	量kl	190	280	178	161	233	170	199	151	122	164	200
	前年比	97.4%	147.4%	63.5%	90.3%	144.9%	73.2%	116.8%	75.9%	80.8%	134.3%	121.8%
	構成比	0.6%	0.8%	0.5%	0.5%	0.6%	0.5%	0.5%	0.4%	0.3%	0.4%	0.5%
合計	量kl	30,975	33,403	34,024	35,526	36,353	36,121	43,828	35,370	38,601	44,428	39,806
	前年比	105.7%	107.8%	101.9%	104.4%	102.3%	99.4%	121.3%	80.7%	109.1%	115.1%	89.6%

(注)

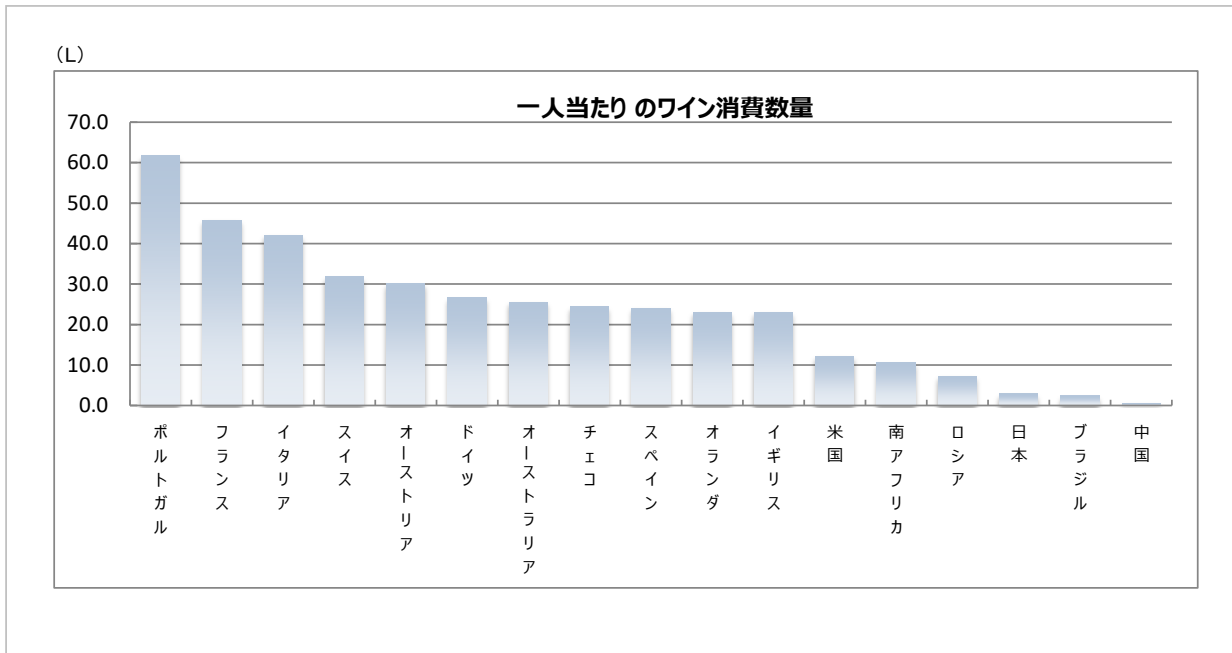
- 財務省関税局調べによる「スパークリングワイン」の数量推移  
統計条件が異なるため、スティルワインの合計値と足し合わせた場合でも課税数量の合計とは差異が発生
- 年度は暦年（1月～12月）



## 5. 主要ワイン消費国の一人当たりの年間ワイン消費量（2023年）

### ●ワイン消費量拡大の可能性

O.I.V.（国際ワイン・ブドウ機構）の統計では、日本における一人当たりの年間ワイン消費量は、欧州各国と比較すると依然として小さく、2.9Lとなっています。



一人当たりのワイン消費数量（L）

国 別	2023	2022	2023年 /2022年比
ポルトガル	61.7	67.5	91%
フランス	45.8	47.4	97%
イタリア	42.1	44.4	95%
スイス	31.8	35.5	90%
オーストリア	30.1	30.8	98%
ドイツ	26.6	27.0	99%
オーストラリア	25.5	26.1	98%
チェコ	24.4	25.3	96%
スペイン	24.0	25.3	95%
オランダ	23.1	24.5	94%
イギリス	23.0	23.2	99%
アルゼンチン	22.4	23.8	94%
ルーマニア	18.5	22.8	81%
カナダ	14.9	13.1	114%
米国	12.1	12.6	96%
南アフリカ	10.6	10.7	99%
ロシア	7.2	9.1	79%
日本	2.9	3.1	94%
ブラジル	2.4	2.1	114%
中国	0.6	0.8	75%

(注) O.I.V.（国際ブドウ・ワイン機構）発表資料による

## 6. 全酒類の消費量10年前との比較（2012年と2022年の比較）

全酒類の消費数量は、近年減少傾向にあり、特に「発泡酒」、「ビール」、「ブランデー」が顕著です。一方、価格が手ごろな新ジャンルやRTD※の消費拡大により、「リキュール」が大幅に増加しているほか、「ウイスキー」も消費量が伸長しています。

※ Ready to Drink の略。栓を開けてそのまま飲める低アルコール飲料。

### ●ワイン（果実酒）の人口一人当たりの消費数量は、10年前の約1.4倍。

2022年の人口一人当たりの消費数量は、ワインボトルで約4本と10年前の約1.1倍となり、他の酒類と比較すると数量は少ないものの着実に伸長しています。ワインは、外食においてはホテル、レストランに限らずカジュアルな居酒屋などさまざまな業態において取り扱いが増加傾向にあります。また、スーパーマーケットやコンビニエンスストアにおいても、品揃えは充実してきています。

### ●国民一人あたりの消費数量

ビール	大びん(633ml)	約	27.4 本	(10年前は	約	33.9 本)
焼酎	1.8Lびん	約	3.2 本	( "	約	4.0 本)
清酒	1.8Lびん	約	1.9 本	( "	約	2.6 本)
ワイン（果実酒）	750mlびん	約	3.9 本	( "	約	3.4 本)
ウイスキー	750mlびん	約	2.0 本	( "	約	1.1 本)

	2012年 (KL)*	構成比	人口1人 当たり (L)	2022年 (KL)**	構成比	人口1人 当たり (L)	10年前比 較 (*/**)
清酒	592,661	6.9%	4.74	402,833	5.1%	3.33	68.0%
合成清酒	39,599	0.5%	0.32	18,590	0.2%	0.15	46.9%
焼酎甲類	426,740	5.0%	3.41	315,259	4.0%	2.61	73.9%
焼酎乙類	481,351	5.6%	3.85	385,863	4.9%	3.19	80.2%
みりん	104,571	1.2%	0.84	92,880	1.2%	0.77	88.8%
ビール	2,684,573	31.4%	21.48	2,096,290	26.8%	17.33	78.1%
果実酒	320,785	3.8%	2.57	352,491	4.5%	2.91	109.9%
甘味果実酒	9,199	0.1%	0.07	8,767	0.1%	0.07	95.3%
ウイスキー	98,865	1.2%	0.79	185,207	2.4%	1.53	187.3%
ブランデー	7,378	0.1%	0.06	4,497	0.1%	0.04	61.0%
発泡酒	781,290	9.2%	6.25	566,542	7.2%	4.68	72.5%
原料用アルコール・スピリッツ	248,081	2.9%	1.98	796,315	10.2%	6.58	321.0%
リキュール	1,973,727	23.1%	15.79	2,311,854	29.5%	19.11	117.1%
その他	753,090	8.8%	6.03	287,649	3.7%	2.38	38.2%
合計	8,537,587	100.0%	68.31	7,828,376	100.0%	64.72	91.7%

(注)

1. 国税庁発表資料による(沖縄県分は含まない)
2. 年度は会計年度(2012年=2012年4月~2012年3月、2022年=2022年4月~2022年3月)
3. 人口一人当りは住民基本台帳により算出(沖縄県分は含まない)

## 7. 日本ワインの概況

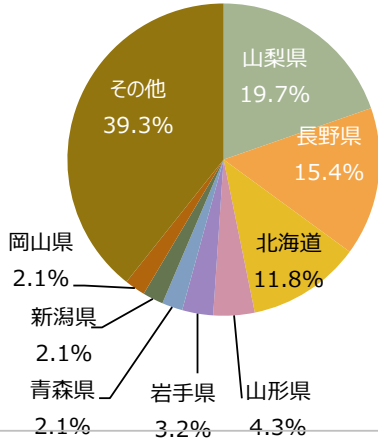
日本ワインとは「国産ぶどうのみを原料とし、日本国内で製造された果実酒」をいいます。2018年10月30日には、国が定める初めてのワインのラベル表示のルールとなる「果実酒等の製法品質表示基準」が適用開始となりました。

表示基準が明確になったことでブドウ産地（収穫地）や品種等の表示が可能となり、日本ワインのブランド力が高まると同時に海外展開への後押しとなることが期待されています。

日本ワインの出荷量は、2022年は前年比99%となりましたが、国内のワイナリー数は前年比で約103%となり増加傾向にあります。

日本食などの文化が、世界からも注目を集める中、日本ワイン市場のますますの成長が期待されています。

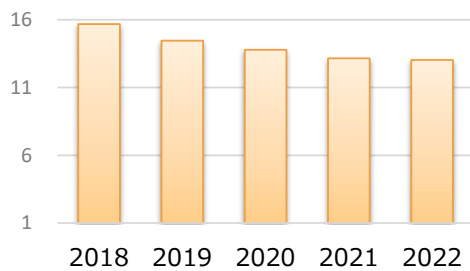
■ 日本国内のワイナリー数（2022年1月現在）



都道府県	2023年1月	2022年1月	前年比
山梨県	92	94	98%
長野県	72	65	111%
北海道	55	53	104%
山形県	20	19	105%
岩手県	15	15	100%
青森県	10	10	100%
新潟県	10	10	100%
岡山県	10	12	83%
その他	184	175	105%
合計	468	453	103%

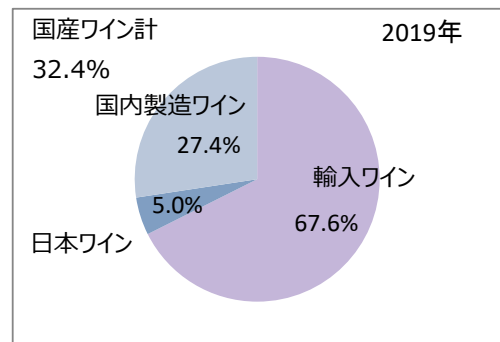
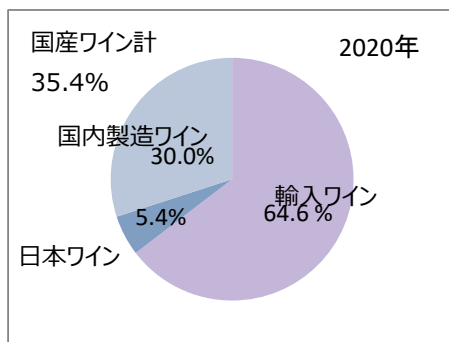
■ 日本ワイン出荷量の推移

単位：千KL



年	KL	前年比
2015	15,065	-
2016	15,367	102%
2017	14,988	98%
2018	15,677	105%
2019	14,452	92%
2020	13,779	95%
2021	13,150	95%
2022	13,030	99%

■ 国内市場におけるワイン流通量構成比



(注) 国税庁 「酒類製造業及び酒類卸売業の概況 ワイン製造業」最新データは2020年